

製品名: ゲフィリン (8G16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11405**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	GPHN
別名	Domain E; Domain G; GEPH; GPH; GPHN; GPHRYN;
遺伝子 ID	10243.0
SwissProt ID	Q9NQX3
免疫原	ヒトゲフィリンの合成ペプチド

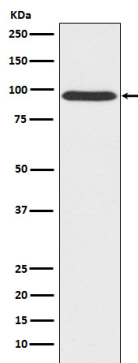
背景

膜タンパク質-細胞骨格相互作用に関与する微小管関連タンパク質。抑制性グリシン受容体 (GLYR) をシナプス下微小管に繫留すると考えられている (類似性による)。モリブデン補因子の生合成における 2 段階を触媒する。膜タンパク質-細胞骨格相互作用に関与する微小管関連タンパク質。抑制性グリシン受容体 (GLYR) をシナプス下微小管に繫留すると考えられている (類似性による)。抑制性シナプスにおいて主要な指示分子として作用し、GABA A 型受容体もクラスター化する (PubMed:25025157, PubMed:26613940)。

研究分野

神経科学

画像データ



293T 細胞溶解物中の Gephyrin 発現のウェスタン ブロット分析。